

第 327 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 5 年 9 月 13 日

株式会社エフエム石川

第 327 回エフエム石川放送番組審議会

1 開催年月日・開催場所

2023 年 8 月 30 日（水） 午後 2 時 ～

香林坊ラモーダ 9F

2 委員の出席

総委員数 7 名

出席委員数 5 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長 : 柳澤良一

委員 : 工藤彩子、久保 勉、平木孝志、八木光世

3 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

[業務概要の報告]

番組に関して8月5日の午後8時から「ミッドサマーファンタジー2023 第38回川北まつり北國大花火川北大会生中継」を的場絢香さん・ファイヤーおさむさん出演で放送したことが報告されました。

また8月13日にはエフエム石川・金沢ケーブル公開収録「白山がもっと好きになる」を香林坊ラモーダ3階のまちなかスタジオで開催。出演は浮遊ガール・トレイルランナーのナミさん、エフエム石川パーソナリティの富優香子さんと24名のリスナーが参加したことが報告されました。出演者が白山登山への思いを語り、白山室堂ビジターセンターの中村所長と電話をつないで今の白山の様子と魅力を紹介。ナミさんが白山で撮影した“浮遊写真”や撮影のコツ、おすすめのスポンサーを解説したり、参加者と撮影に挑戦したりするなどの内容でした。収録した模様は、エフエム石川と金沢ケーブルでそれぞれ3回放送しました。

また、9月1日の防災の日に合わせて、「防災ハンドブック2023」を3万部発行し県内の小学4年生、中学1年生全員、県内の各自治体の教育委員会、防災関係部署、協力企業・団体等に配布したことが報告されました。

[番組の試聴と質疑・意見交換]

(1) 【試聴番組】

タイトル：SELF PORTRAIT(セルフ・ポートレート)

※ワイド番組「Otona no Radio Alexandria」内コーナー

放送日時：2023年8月15日(火)・16日(水)12:03頃～12:18頃

出演：ロバート・ハリス

(2) 【番組内容】

成熟した社会の中で経験豊かに生きてきた60代～70代のプレミアム世代、バブル期とその後の低迷期を力強く生きてきた50代。就職氷河期を乗り越えて自分なりの価値観を育ててきた40代、ゆとり世代と揶揄されながらも新しい感覚で社会に変革をもたらしている30代など、現代のオトナたちに向けたラジオ番組です。そんなオトナなリスナーたちと“好奇心いっぱいの雑談”を行いながら、“様々な生き方”を、ラジオDJであり作家でもあるロバート・ハリスが紹介します。

「SELF PORTRAIT」のコーナーはロバート・ハリスの自遊時間として、読書家でもあるロバート・ハリスが書の中で見つけた魅力的な言葉の紹介や世界中を放浪してきた中での興味津々のエピソード紹介

など、デイリーエッセイのような時間です。

■工藤彩子委員

このラジオはオンタイムで聴いています。最初の頃は、「大人のラジオ」の「大人」はどの辺の層を指しているのかなと思っていましたが、今日初めて（番組が想定している）ターゲットを知りました。聴いている印象ではロバート・ハリスさんの世代がメインターゲットなのかなと思いました。比較的上の世代をターゲットにしているのが珍しいですし、その世代をターゲットしていると番組全体が落ち着いて聴きやすいと思いました。

いい意味で風来坊、ちょっとはみ出し者の型にはまっていないおじさまの話がラジオで聴くのは面白いです。少し外国語のイントネーションなので、多少日本語が違っていても気にならないです。作家さんなので言葉に気を遣っているのは伝わってきます。音楽は古い曲も新しい曲も選んでいるので、若い人が聴いても新鮮に聴けると思っています。平日のお昼の番組なので、できれば「今の時間」を知ることができる部分があると嬉しいです。全体的にはとても良い番組だと思います。

■久保委員

声が若く日本語が上手いと思いました。一般的な人が体験出来ないような旅の話が聴けました。「寛容さがいかに大切かがわかってくる」「固定観念を捨てる」など、旅のなかで学んだことについて興味深く理解することができました。さわやかな口調ですが、意外と説教調な部分があります。例えば「価値観の基準を上げる」という言葉が出てきましたが、その言葉自体が自分の価値観を押し付けているのではないかと思いました。曲に関しては、知らない曲が多くピンとこなかったです。内容としては興味深く聴くことができました。

■八木委員

ロバート・ハリスさんの声が若く、年齢が気になりました。私の姉と同じ年代であり、その世代は「自由な人」が多いという印象があります。ハリスさんは人生を謳歌してきたのだろうと感じましたし、そんな人生への憧れや羨ましいという気持ちで聴きました。旅先で出会った人と一緒に星を眺めたエピソードなどを聴いて、出会った人のその後の人生を想像したりするのも楽しい時間でした。選曲については特に好きでも嫌いでもありませんが、曲についての想いなども少し話してくれるとリスナーの想いも曲へ寄せることができるのではないかと思いました。

■平木委員

自分が住んでいる場所と違う環境を知るのは素晴らしいと感じました。ロバートさんのように旅好きで好奇心が旺盛な人は自分中心でロマンチストな人が多いものです。自分の世界を押し付ける要素が強いのも事実です。私の友人にも旅好きで同じような旅をした人が何人もいます。楽しい旅もあるけれど貧乏で危険な話も多く聞きました。個人的には海外旅行では言葉に一番苦労しました。また宗教が違う国は習慣も全く違うので大変です。言葉は聴きやすかったのですが、友人が離婚した話で「ラッキーなことに子供ができなかった」という発言は問題があると思いました。

■柳澤委員長

私はロバート・ハリスさんと同じ年齢ですが、声が若いことに驚きました。当時は海外旅行が盛んで世界を見て歩くことを勧められ、同世代の多くの人たちは世界へ出ていきました。ともすれば旅の話は重くなりがちですが番組からは心から楽しんでいる様子が伝わってきましたし、音楽も含めて全体として楽しく聞くことができました。知らない世界を教わりましたし、軽やかな口調ですが驚くことも多く興味深く聴きました。丁度良い感じに不真面目で、全体として重くならず聴ける番組だと思いました。できればそれぞれの土地で好きになった音楽や民族音楽を聴かせてもらえれば更に良くなると思いました。

全体としてはあまり悪い指摘はなかったように思いますが、自分のことを話す番組なので、自己主張が強くなるのは仕方ないのかなと思います。そこに抵抗を持つか持たないかの違いなのかなと感じました。

■工藤委員

74才は戦後生まれで、モダンな空気のなかで育ってきた世代。世の中が上向きになっていった時代の方の話は面白いです。

■久保委員

今はスマホでいろんな場所が見られるなど「行かなくてもいい時代」なので、ある意味ロバート・ハリスさんが羨ましいと思いました。

■柳澤委員長

若い人は、この番組を聴いて刺激を受けて世界へ出て行って欲しいと思いました。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第 327 回番組審議会の議事概要の公表

令和 5 年 9 月 16 日 (土) 19:55-20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインタット・ホームページへの掲載